



2025 年 3 月 12 日

各 位

会 社 名 ク リ ン グ ル フ ァ ー マ 株 式 会 社
住 所 大阪府茨木市彩都あさぎ七丁目7番 15 号
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 安 達 喜 一
(コード番号: 4884 東証グロース)
問い合わせ先 取 締 役 経 営 管 理 部 長 村 上 浩 一
TEL. 072-641-8739

「Nakanoshima Qross オフィス」開設のお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、「Nakanoshima Qross オフィス」を開設することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 「Nakanoshima Qross オフィス」開設の目的及び理由

当社は、大阪大学連携型起業家育成施設として開設された彩都バイオインキュベータ（大阪府茨木市彩都あさぎ）において、2004 年より業務を行ってまいりました。この間、当社の開発パイプラインはレイトステージへと進展し、いよいよ創薬バイオベンチャーからバイオ製薬企業へと成長する段階が視野に入ってきました。これに伴い、開発体制だけでなく医薬品製造販売業者としての体制整備に伴う人員増加を見据え、オフィスを拡充いたします。加えて、第一パイプラインである脊髄損傷急性期を対象とする医薬品につきましては、海外での開発にも着手し、HGF タンパク質医薬品を海外へアピールしていく必要性も高まってまいりました。

未来医療の国際拠点として 2024 年に開設された Nakanoshima Qross（大阪市北区中之島）のコンセプトは、このような当社の現況に非常に合致した施設であり、この度、Nakanoshima Qross に新オフィスを開設することといたしました。当社の本店所在地は当面、現状の彩都バイオインキュベータに残しますが、主たる業務は本年 4 月より「Nakanoshima Qross オフィス」で行う予定です。

2. 「Nakanoshima Qross オフィス」の概要

名称: クリングルファーマ株式会社 Nakanoshima Qross オフィス
住所: 大阪市北区中之島 4-3-51 Nakanoshima Qross 未来医療 R&D センター 10 階
開設日: 2025 年 4 月 1 日（予定）

3. その他

「Nakanoshima Qross オフィス」開設に伴う各種経費等は 2025 年 9 月期の業績予想に織り込み済みであり、業績への影響は軽微であります。

Nakanoshima Qross について <https://www.nakanoshima-qross.jp>

Nakanoshima Qross は、医療機関と企業、スタートアップ、支援機関等が一つ屋根の下に集積する、他に類を見ない未来医療の産業化拠点です。2019 年に 21 社の民間企業等と大阪府で設立した、一般財団法人

人未来医療推進機構が核となり、拠点形成を進めています。当拠点は、「未来医療 MED センター」「未来医療 R&D センター」「中之島国際フォーラム」の3つの施設（エリア）で構成されており、それぞれ未来医療の「実践」「創造」「共有」の役割を持っています。

入居する企業や医療機関等がそれぞれ連携することで、「実践」「創造」「共有」の役割をサイクルさせ、再生医療をベースに、ゲノム医療や人工知能(AI)、IoT の活用等、今後の医療技術の進歩に即応した最先端の「未来医療」における産業化を推進させること、及び国内外の患者に対する「未来医療」の提供を通じて、国際貢献を推進させることをめざします。

クリングルファーマ株式会社について <https://www.kringle-pharma.com>

当社は「難治性疾患治療薬の研究開発を行い、難病に苦しむ患者さんに対して画期的な治療手段を提供し、社会に貢献すること」を企業理念とし、希少疾病を対象に HGF タンパク質医薬品の自社開発を推進するバイオベンチャー企業です。

現在、HGF タンパク質医薬品のレイトステージの開発パイプラインでは、脊髄損傷急性期を対象とする開発が第Ⅲ相臨床試験を終了し、製造販売承認申請に向けた準備を進めています。声帯癬痕を対象とする開発は第Ⅲ相臨床試験を実施中です。

当社は、HGF タンパク質医薬品の社会実装を通じて新たな価値を創造し、人々の健康と幸せに貢献してまいります。

以 上